

平成 25 年度第 2 回横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会 会議録	
日 時	平成 25 年 8 月 30 日 (金) 13 時 30 分～16 時 45 分
開 催 場 所	神奈川区役所本館 4 階第 1 会議室
出 席 者	勝又委員長、井手委員、入江委員、大島委員、小宮委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	公開 (一部非公開) (傍聴者 5 名)
議 題	1 事前打合せ 2 面接審査 (3 団体) 3 指定候補者選定審議
審 議 結 果	1 事前打合せ (1) 第 2 回委員会は、応募団体の面接審査は公開とするが、指定候補者及び次点候補者の選定審議については非公開とする。 (2) 応募 3 団体の財務診断結果について、井手委員より説明。 2 面接審査 (3 団体) (1) アクティオ株式会社 (2) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ (3) 株式会社アクト・テクニカルサポート 3 指定候補者選定審議 横浜市白幡地区センター第 3 期指定管理者の候補者及び次点候補者を、次のとおり選定した。 (1) 指定候補者は、評点 119.80 点 (合計点数 599 点) の「アクティオ株式会社」を選定した。 (2) 次点候補者は、評点 108.20 点 (合計点数 541 点) の「特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ」を選定した。

委員意見等	<p>1 面接審査（応募団体ごとの主な質疑応答）</p> <p>(1) アクティオ株式会社</p> <p>（委員）白幡地区の近隣には六角橋などの地区もあり、類似施設もあるが、どのように考えているか。</p> <p>（団体）横浜市の地区センターという位置づけから、地域住民のコミュニティの醸成、白幡地区を中心としたコミュニティづくりを考えている。</p> <p>（委員）電気料金値上げや最低賃金アップなどはどう考えているか。</p> <p>（団体）対応はしっかりやっていく。社として、それらの上昇分も含めてカバーできると判断しているが、行政にもご理解いただきたいと考えている。</p> <p>（委員）地区センターを利用しない人へのモニタリングとは。</p> <p>（団体）利用しない理由を聴くことも利用率の向上につながると考え、街頭・駅頭でのインタビューを想定している。</p> <p>（委員）自主事業後のグループ育成はどのように行うか。また、利用率の低い部屋の稼働率アップについてはどのように考えているか。</p> <p>（団体）スタッフはあくまでもサポートに回り、グループの自立を促す。講座終了後半年間の優先期間は、講座の開催日と同じ曜日にしたり、他のサークルと重複しにくい時間帯にする。利用率については、指定管理開始後から着実に伸ばしてきている。一過性の安売りのような割引・無料化によってではなく、グループを育てて利用率を伸ばしていくということが白幡地区センターにとってプラスになると考える。</p> <p>(2) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ</p> <p>（委員）移動式カラオケはなぜ導入するのか。</p> <p>（団体）カラオケは地区センターで利用者ニーズが高く、移動式のため希望する部屋でカラオケができ、部屋の稼働率アップにつながると考える。</p> <p>（委員）白幡地区センターの稼働率を上げる方策は何か考えているか。</p> <p>（団体）高齢者の潜在的需要をターゲットにして自主事業を行い、稼働率を少しでも上げていくことを考えている。移動式カラオケ導入も高齢者をターゲットにしている。</p> <p>（委員）利用者を「お客様」と表現しているのはなぜか。</p> <p>（団体）感謝の気持ちを込めて、「お客様」という気持ちでお迎えしている。</p> <p>（委員）職員の質の向上についてはどう考えるか。</p> <p>（団体）個人情報保護や機器取扱等の研修、毎月のスタッフミーティングで質の向上を図る。</p>
-------	--

	<p>(3) 株式会社アクト・テクニカルサポート</p> <p>(委員) 地域コミュニティ施設の管理運営実績はあるか。</p> <p>(団体) 実績は無いが、他の管理運営施設において、部屋の貸出業務の実績はあり、地域住民との交流もある。</p> <p>(委員) 白幡地区センターを運営するにあたって、どのように変えていくのか。</p> <p>(団体) 白幡地区を地区センターが守っていく、という気持ちで、地域と一体となって運営していく。</p> <p>(委員) 白幡地区センターの稼働率を上げる方策は何か考えているか。また、Wi-Fi の利用方法は。</p> <p>(団体) 稼働率は 60% を目標に、少しずつ上げていけばいいと考える。Wi-Fi はモバイル P C などを地区センターで利用してもらい、これまで地区センターの利用が無かった層に向けて働きかける。</p> <p>(委員) どのような利用者層を今後開拓するのか。</p> <p>(団体) どこをターゲットにする、というわけではなく、小学生から高齢者まで集える場所にしたい。地区センターに行けば何かある、誰かいる、という施設にしていきたい。</p> <p>2 指定候補者選定審議</p> <p>(事務局) 現指定管理者を評価する項目については、区の業務点検結果や執行体制などの検証から + 5 点とした。</p>
そ の 他	本委員会における選定結果は、委員長から神奈川区長へ報告する。